

第3期石狩市総合戦略(仮称)の策定に 寄せられた意見と検討結果について

【パブリックコメント実施期間】 令和6年12月16日(月)から令和7年1月17日(金)まで

【担当部局】 企画政策部企画課

【意見提出者数】 2人

【意見件数】 18件

【意見への対応】	採 用 : 意見に基づき原案を修正するもの	5 件
	一部採用 : 意見に基づき原案を一部修正するもの	0 件
	不 採 用 : 意見を原案に反映しないもの	3 件
	参 考 : 意見を今後の事業展開の参考とするもの	0 件
	そ の 他 : ご質問・ご意見として伺うもの	10件
	記 載 済 : 既に原案に盛り込まれているもの	0 件

【意見の検討経過】 1月20日～2月3日: 意見の検討及び検討結果(案)の作成

2月4日: 市長決裁にて最終決定

No.	意見の箇所等	意見等の主旨	検討結果	検討内容
1	表紙	タイトルについて、「石狩市創生総合戦略」となっているが、以前使っていた「石狩市まち・ひと・しごと創生総合戦略」ではなくなったのはなぜか。	その他	国が令和4年に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を「デジタル田園都市国家構想総合戦略」に変更し、さらに令和6年には「新しい地方経済・生活環境創生交付金」が新設されました。今後国が総合戦略について名称を変更する可能性を踏まえ、北海道の表記も参考に、タイトルを決定しました。
2	目次	大項目の頭について、第1、第2、第3となっているが、第1章などとするか、ただ数字のみにするか（例：1 基本的な考え方）のどちらかにするのがよいのでは。	不採用	第1期総合戦略から統一した表記としていることから、原案どおりの表記とします。
3	目次	各項目について、ページ数は示してほしい。特に、「第2 戦略目標と具体的な施策」の各戦略目標に対しては必要。	採用	項目にページ数を記載します。また、「第2 戦略目標と具体的な施策」の各戦略目標に対しては、該当箇所左ページは左下に、右ページは右下に該当戦略目標がわかるように記載を追加します。
4	第1 基本的な考え方 （3）計画の前提となる社会背景と新たな視点 [P2]	13行目の後半から14行目にかけ「デジタルの力を活用しつつ次の4つの基本目標」とありますが、「4つの基本目標」がどこに書かれているのかわかりません。	採用	4つの基本目標を四角で囲みわかりやすく表記します。なお、4つの基本目標は次の①から④です。 （1）デジタルの力を活用した地方の社会課題解決・魅力向上 ① 地方に仕事をつくる ② 人の流れをつくる ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる ④ 魅力的な地域をつくる
5	第1 基本的な考え方 （5）総合戦略の構成 [P2]	1～3行目について、国の「デジタル・・・基本方針」「デジタル・・・総合戦略」、北海道第3期総合戦略との関わりの説明があります。1ページの（1）での説明と被るようにも思いますが、関わりを明確に示したかったのかと解釈しました。国と道の施策との関わりは1ページ（1）で図示すると良いのではと思いました。	不採用	それぞれの項目で国や北海道との関わりを説明するものであるので、原案どおりの内容といたします。なお、記載内容が少ないことから図示については不要と考えます。

No.	意見の箇所等	意見等の主旨	検討結果	検討内容
6	第1基本的な考え方 (5) 総合戦略の構成 [P2]	「①戦略の基本目標等の設定」に関連して、第5期石狩市総合計画では5つの戦略目標を設定していたが、この創生総合戦略では6つ設定しています。1つ増えた理由はどこかに書かれているのでしょうか。	その他	総合戦略にて追加された戦略目標6は、人口減少の緩和と地域経済発展性の向上、将来にわたって持続性の高い地域社会の構築という目的を達成するための調整的役割として追加しているところであり、第1期総合戦略から継承しています。
7	第1基本的な考え方 (5) 総合戦略の構成 [P3]	「③数値目標及び重要業績評価指標（KPI）」の説明文について、第1文で「・・・5年後の数値目標を設定します。」とあり、第2文で「また、・・・客観的な重要業績評価指標（KPI）を設定します。」とあり、2種類の数値目標があるように思いました。7ページ以降見ていくと、数値目標とはKPIであることがわかりますので、この2文はもう少し整理して書き直すと良いのではと思いました。	不採用	「数値目標」と「重要業績評価指標（KPI）」は以下のとおり、別のものとして扱っています。 ・戦略目標ごとに設定する数値目標 ・戦略目標ごとに盛り込む「具体的な施策」には、重要業績評価指標（KPI）を設定する よって、原案どおりの表記といたします。
8	第1基本的な考え方 (6) 進捗状況の共有化と効率的なPDCAサイクルの確立 [P3]	2行目について、「達成状況の公表等を行い」とありますが、具体的にどのように公表等するのか明記できればしていただきたいです。（同種の意見 他1件）	採用	③点検・評価（Check）にて、次のとおり具体的な公表方法を表記します。 ≪③点検・評価（Check）の5行目≫ 【修正前】…市民や事業者への情報提供に努めることとします。 【修正後】…広報いしかりや本市ホームページ等により、市民や事業者への情報提供に努めます。
9	第1基本的な考え方 (7) 策定後のフォローアップ [P4]	6行目について、「地方創生コンシェルジュ」「地方創生カレッジ」とは何か？説明があるとよいのでは。	採用	段落後の≪用語解説≫に「地方創生コンシェルジュ」、「地方創生カレッジ」についての以下の説明を追記します。 (7) 地方創生コンシェルジュ…国が地方創生に取り組む地方公共団体に対し、関係府省庁等の連携のもと積極的に支援するために設置した、地方公共団体向けワンストップの相談窓口。 (8) 地方創生カレッジ…地方創生を推進する上で必要な知識を学べるeラーニング講座と、その学びを深め広げる場として交流掲示板を内閣府補助のもと運営しているサイト

No.	意見の箇所等	意見等の主旨	検討結果	検討内容
10	第2 戦略目標と具体的な施策 【戦略目標3】 「地域資源」からモノやしごとを創る 「(1) 地場産品の地名度向上および新規創出」 [P14]	学校給食について、学校給食の食材をできるだけ地場産のものでまかない、市内でお金がまわるよう目指してほしい。	その他	学校給食の食材を検討する際のご意見として承ります。
11	第2 戦略目標と具体的な施策 【戦略目標3】 「地域資源」からモノやしごとを創る 「(1) 地場産品の地名度向上および新規創出」 [P14]	農泊施設を活用して農山漁村交流の推進とあるが、小学校5年生の宿泊学習として、厚田・浜益の産業・自然体験ができるよう受け入れ体制の整備をすることを希望する。	その他	今後の農泊施設を活用した農山漁村交流の推進事業を検討する際のご意見として承ります。
12	第2 戦略目標と具体的な施策 【戦略目標3】 「地域資源」からモノやしごとを創る 「(1) 地場産品の地名度向上および新規創出」 [P14]	栽培漁業の記載があるが、浜益では磯焼けがおきているときいており、対策として海藻/海草類の養殖？事業が必要なのではないかと考える。海藻類が豊かになれば、海の生き物の産卵場所、稚魚の生育場所となり海が豊かになっていく。「動画サイトを活用」に関連して、漁港の朝市レポートや農家の収穫レポートを行い、その日、その時期の旬の魚や野菜の情報発信をしてほしい。漁師さん、農家さんは多忙なので、専門の職員・担当者を配置する必要があると考える。	その他	浜益地区においては、ハタハタの産卵場、ソイ類・アイナメ等の稚魚の隠れ場や餌場等の創出のため、藻磯の設置による藻場造成が行われています。 地場産品情報発信事業に関しては、検討する際のご意見として承ります。

No.	意見の箇所等	意見等の主旨	検討結果	検討内容
13	第2 戦略目標と具体的 な施策 【戦略目標3】 「地域資源」からモノ やしごとを創る 「(4) エネルギー 関連産業を核とした 新たな産業空間の形 成」 [P16]	表面のキラキラしたところに目を奪われがちであるが、環境モニタリングを継続的に実施し、環境への影響について監視することも必要である。実施主体が事業者であるにせよ、市として洋上風発稼働海域および、工業団地の太陽光発電施設立地地域の環境モニタリング情報は把握すべきである。海域では、海象・気象関係、漂砂、海洋生物等の項目、陸上については気象関係の項目について情報把握が必要と考える。	その他	風力発電所及び太陽電池発電所は、環境影響評価法に基づき、事業の実施による環境への負荷をできる限り回避し、又は低減することその他の環境の保全についての配慮が適正になされることについて、資源エネルギー庁の認定を受けた上で、事業者が適切に運営するものと認識しております。
14	第2 戦略目標と具体的 な施策 【戦略目標5】 誇りとなる「人や文 化」を育てる 「(5) 豊かな自然、 多様な生物、人が 共生するまちの推 進」 [P23]	絶滅危惧種アカモズの保護活動を全市的に取り組むべきと考える。石狩市民全員がアカモズの希少性や生態について理解し、観光客や外部からのカメラマン等へ注意ができ、また、生息地の保護に向けても協力できる状況を作るべき。学校教育の中で、石狩海岸の自然、市内防風林の自然と歴史について触れる機会を作るべき。生物多様性保全については気候危機対策と同程度に重要な事項であるので(健全な地球のしくみを支えることにつながる)、学校教育の中でしっかり学ぶ機会を確保すべき。	その他	引き続き気候変動や生物多様性などの環境問題について学びを推進していきます。
15	第2 戦略目標と具体的 な施策 【戦略目標5】 誇りとなる「人や文 化」を育てる 「(5) 豊かな自然、 多様な生物、人が 共生するまちの推 進」 [P23]	具体的な事業について、「石狩浜海浜植物保護等保護地区などの保護区拡大」、指標「令和11年度末までに64ha」とあり、極めて前向きに海浜植物保護に取り組む姿勢が素晴らしい。ぜひ、頑張ってください。	その他	今後の適切な環境の保全を進めるためのご意見として承ります。

No.	意見の箇所等	意見等の主旨	検討結果	検討内容
16	第2 戦略目標と具体的な施策 【戦略目標5】 誇りとなる「人や文化」を育てる 「(6) 歴史文化の醸成による観光産業の活性化」 [P23]	具体的な施策・事業について、石狩発祥の地である本町地区の整備を早急にするべきと考える。老朽化した金大亭（建築物としての価値、歴史的な価値）の保存策、私設資料館である尚古社の資料リスト整備などは、持ち主が健在なうちに行われるべきである。旧石狩小学校の資料館としての活用、300年の歴史を伝え語れるガイドの育成等も検討するべき。石狩鍋について、「石狩古来」のと形容しているが、「古来」という表現を使うほど、昔からある料理なのか疑問である。	その他	今後の観光産業の活性化を検討する際のご意見として承ります。
17	第2 戦略目標と具体的な施策 【戦略目標5】 誇りとなる「人や文化」を育てる 「(6) 歴史文化の醸成による観光産業の活性化」 [P23]	具体的な事業について、北海道遺産が石狩市には「石狩川」「サケの文化」「増毛山道・濃昼山道」と3件あるので、ぜひこの活用も念頭に入れていただきたい。	その他	今後の観光産業の活性化を検討する際のご意見として承ります。